



青葉匂う

四日市市立港中学校通信

令和元年度 第23号

2月5日(水)発行

保護者・生徒とも高い評価に感謝！！ 学校評価アンケート結果より

保護者の皆様にご協力いただきました「学校評価アンケート」を集計しましたのでお知らせします。この結果を真摯に受け止め、来年度の学校教育活動に活かし、よりよい学校づくりを進めたいと考えています。4段階で評価していただきましたので、平均値が3.1を超えるものを「高い評価」、3.4を超えるものを「とても高い評価」と判断しました。

	【保護者アンケート】 診断項目 (4:そう思う 3:だいたいそう思う 2:あまりそう思わない 1:そう思わない)	保護者年度比較		
		H29	H30	R1
1	「学校づくりビジョン」は適切である。	3.4	3.4	3.3
2	学校は教育環境がよく整備されている。	3.5	3.5	3.6
3	体育祭や文化祭などの学校行事は充実したものになっている。	3.5	3.4	3.4
4	子どもは家庭(地域)でも進んであいさつができる。	3.2	3.3	3.3
5	子どもは規則正しい生活を意識して生活をしている。	2.8	2.9	2.9
6	子どもは家でよく読書をする。	2.6	2.5	2.5
7	子どもは家庭学習の習慣が身についている。	2.7	2.7	2.6
8	子どもは友達と仲良く過ごしている。	3.4	3.4	3.4
9	子どもは安心して学校生活を送っている。	3.5	3.4	3.4
10	学校はHPや通信等で学校の様子を伝えている。	3.4	3.3	3.3
11	授業参観等を実施して、地域に開かれた学校になっている。	3.4	3.3	3.4
12	教職員は親身になって生徒の相談にのっている。	3.4	3.4	3.4
13	教職員は保護者に誠実に対応している。	3.5	3.5	3.5
14	子どもが自分の力を発揮して授業や学校での活動に参加できるようにするための特別な支援や配慮がなされている。	3.3	3.3	3.3

保護者アンケート(1~3年生のトータル評価)では、14項目中11項目で、平均値が3.1を超えており、7項目で3.4を超えています。本年度の2,3年生の保護者評価は、診断項目「5」「6」「7」以外は、昨年度と比べて3.4~3.7と非常に高い評価をいただきました。しかし、1年生の保護者評価は、診断項目「2」以外は3.3以下と過去5年間で最も厳しい評価でした。この評価を真摯に受け止め、CSみなと運営協議会やPTA本部役員会、職員会議等で検討し、次年度に生かしていきたいと考えております。過去5年間変わらない3学年共通の課題となる診断項目は「5」~「7」でした。

	【生徒アンケート】 診断項目 (4:そう思う 3:だいたいそう思う 2:あまりそう思わない 1:そう思わない)	生徒年度比較		
		H29	H30	R1
1	学校の施設や設備は安全で使いやすい。	3.5	3.6	3.6
2	体育祭や文化祭などに積極的に取り組んだ。	3.7	3.7	3.6
3	生徒会活動や委員会活動などに積極的に取り組んでいる。	3.4	3.4	3.4
4	自分から進んであいさつをしている。	3.5	3.5	3.5
5	自分から進んで清掃活動に取り組んでいる。	3.5	3.4	3.5

6	規則正しい生活を意識して生活している。	3.2	3.1	3.0
7	授業はわかりやすい。	3.2	3.2	3.3
8	複数の先生による授業は分かりやすい	3.2	3.1	3.3
9	授業で学習したことは将来の役に立つと思う。	3.3	3.3	3.4
10	朝の読書以外の時間にも読書をしている。	3.1	2.8	2.8
11	毎日、家で勉強するように心がけている。	3.1	3.1	2.9
12	学校は楽しい。	3.4	3.4	3.3
13	学校は安心して生活できる。	3.5	3.4	3.3
14	部活動に積極的に取り組んでいる。	3.6	3.6	3.6
15	先生たちは親身になって相談にのってくれる。	3.3	3.3	3.4
16	いじめは絶対にいけないことだと思う。	3.8	3.8	3.8
17	自分には、よいところがあると思う。	3.0	2.9	2.9
18	将来の夢や目標を持っている。	3.1	3.0	3.1

生徒アンケート（1～3年生のトータル評価）では、18項目中14項目で3.1を超えており、9項目で3.4を超えています。これらのことから、安心して充実した学校生活を送れているものと推察しています。しかし気になる診断項目は、1年生の「12」「13」が、2、3年生と比べて2～4ポイント低くなったことです。学年ごとの課題としては、3年生は「10」「17」、2年生は「10」「11」、1年生は「10」「11」「17」「18」でした。

「自分からすすんであいさつしている」は、全学年が3.5以上でした。生徒会役員が交代で朝の挨拶運動をしてくれています。このような取り組みは、生徒同士、生徒と教師の良好な関係を築き、学級が活気づくうれしい活動です。校長の私も毎朝、昇降口付近で生徒を出迎え、生徒と元気な挨拶を交わすように心がけています。

「部活動に積極的に取り組んでいる」は、全学年が3.6以上でした。本年度は、吹奏楽部が県代表として東海大会に出場し、ソフトテニス部男子が三河地区Aリーグで優勝しました。他にも、学校外で活躍している生徒も多くいます。今後も部活動の意義を大切にし、練習等の質を向上させ、充実した活動ができるよう努力しています。

本年度、学校通信や学校HP、学年通信等を活用して、本校の教育方針および様々な教育活動をお知らせしてきました。しかし、今回の結果を受け、1年生の保護者には、今まで以上にお知らせするとともに、学校教育活動にご理解をいただけるように、さらに努力しなければならないことを痛感しました。

最後に、本校の教育活動に対するご理解ご協力に感謝するとともに、さらに職員一同、気を引き締めて、より良い学校づくりを推進させたいと意を強くしているところです。

加えて、港中学校区の「保育園・幼稚園・小学校との連携」もはかりながら、9年間の義務教育をさらに充実し、生徒が今以上に安心して学校生活を送れる学校づくりを推進していきますので、ご協力ご支援をいただきたいと思います。

環境美化教育優良校の表彰を受ける！

2月5日（水）に本校校長室において「環境美化教育優良校」授賞式がありました。

本校が、平成13年度から18年間継続して取り組んできた「阿瀬知川清掃」活動が認められました。この活動は、地域の一員として自分たちの町に愛着を持ち、親交を深める取り組みとして、地域住民によるボランティア団体と協働して行っていました。毎年6月に生徒会が主催し、有志生徒（毎年3分の一以上の生徒）が参加していました。